

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

○令和3年度 第2回「健笑庵のぎ」運営推進会議

※新型コロナウイルス感染症に配慮して、書面での開催といたしました。

対象事業者名 : (有) ケアサポートことぶき「健笑庵のぎ」

サービス種類 : 地域密着型通所介護事業所

開催日 : ※事業報告書送付日: 令和4年1月27日

(当事業所の事業報告書に対し、文章で質問や意見を頂きました。)

開催場所 : —

出席者 : 8名 ※会議関係者

《内訳》

事業所(担当者)	3名	利用者	1名
利用者家族	1名	地域代表者	1名
松江市職員	1名	包括支援センター	0名
知見を有する者	1名	その他	0名

【議事・議題】

1. 活動等の状況

①通所事業の現状

◆登録者数(令和3年12月現在): 43名(うち男性5名、女性38名)

◆介護度別利用者数(令和3年12月現在)

《サービス区分、介護度別の状況》

総合事業通所サービス	該当者	2名	地域密着型通所介護事業	要介護1	21名
	要支援1	7名 (うち緩和型3名)		要介護2	4名
	要支援2	8名 (うち緩和型5名)		要介護3	0名
		要介護4		1名	
		要介護5		0名	
制度外(実費)利用者		0名		申請中	0名

◆各月利用数

令和3年 7月	327	令和3年 8月	316
令和3年 9月	329	令和3年 10月	333
令和3年 11月	337	令和3年 12月	337

②活動報告

◆誕生会(誕生日の一番近い利用日に実施)

◆レクリエーション(季節に合わせたものや、要望に応えたもの)

- ・七夕飾り作り、飾り付け
- ・ボウリング
- ・折り紙
- ・カレンダー作り
- ・ピンポンビンゴ
- ・高校野球テレビ観戦
- ・敬老週間(ポップアップカードプレゼント、手作り写真立てプレゼント)
- ・曜日対抗ゲーム(落ち葉集めゲーム)
- ・紙相撲大会
- ・クリスマス会
- ・年越しそば

③日曜デイサービス(月1回)

開催年月	活動内容	*参加人数
令和3年 7月	夏祭り[1班](射的・ヨーヨー釣り・くじ引き・映画鑑賞)	10
8月	夏祭り[2班](射的・ヨーヨー釣り・くじ引き・映画鑑賞)	8
9月	運動会、木次道の駅へ外出	12
10月	買い物外出[1班]地域量販店へ外出、仮装写真撮影会	10
11月	買い物外出[2班]地域量販店へ外出、仮装写真撮影会	8
12月	望年会行事[1班](演芸会、ビンゴ大会)	12
	望年会行事[2班](同)	13

④その他の活動

- ・防災訓練(1回/月)
- ・野菜作り(屋外畑)活動
- ・洗濯物(おしぼり、タオル)たたみ

⑤実地指導：8月3日実施

〈指摘内容〉・個別入浴状況確認票（今年度より開始）の記載方法について：各担当者の明記

対応：①訪問評価者②計画作成者③管理者、各担当者チェック欄を作成し明記するよう改善した

・BCP（事業継続計画）の作成について

対応：令和5年度までに計画を作成し、体制を整えるため研修会等へ参加し情報収集を行う

・サービス提供地域の具体化について

対応：地域公民館区の採用、一部地域名を表記することで地域の具体化を図る

2. 相談および苦情受付状況・事故報告（令和3年7月～令和3年12月）

①〈相談事例〉

○支援家族の都合による居住地変更に伴う送迎の対応について

[状況]

令和3年9月、長男より（お電話にて）。「緊急で急遽住まいが変わったがデイサービスの送迎は可能か」との相談あり。本人（女性、要介護1）、認知症に伴う心身の変化のため、一人暮らしが困難な状況となり昨年末より長女宅に転居し同居されていたが、この度、長女とのトラブルとなり、急遽、長男宅へ転居し同居されることになる。ただ、長男家族も急な受け入れで、デイサービスのことも含め、現在利用の介護サービスの制度的な仕組みなど、何どう対応してよいか分からない状況にあった。

[対応]

送迎先の変更については可能な胸をお伝えする。また併せて、当デイサービスの利用状況なども説明する。またこの度の転居の状況などからも担当ケアマネジャーにも連絡を入れ状況の把握に努める。

②〈苦情・事故〉

○受付及び発生無し

③〈ヒヤリハット対象事例〉

○この期間に対象事例無し

3. 研修会および勉強会

〈外部研修〉

実施日	研修会・勉強会内容	参加人数
～R3.11.20	介護福祉士実務者研修（受講終了）	1
～R3.9.2	認知症実践者研修（受講終了）	1
R3.12.16	松江市介護サービス事業者連絡会『おたくのコロナ対策どうしてます？』	1

〈内部研修〉

実施日	研修会・勉強会内容	参加人数
R3.7.2	緊急時の対応について 1回目	5
R3.7.30	事例検討会（全社）	8
R3.8.20	緊急時の対応について 2回目	5
R3.8.27	事例検討会（全社）	8
R3.9.10	のぎケース検討会	5
R3.9.27	感染症対策について（全社）	7
R3.10.1	個人情報の取り扱いについて	5
R3.11.3	のぎケース検討会	5

4. ボランティア受入の状況

・話し相手：1回/週

・松江市内中学生の福祉体験は感染予防のため中止

5. 災害時の対応について

[状況]

令和3年7月4日からの記録的な大雨により、松江市内では土砂災害や川の増水などの被害が発生する。特に7月7日には未明から強い雨が降り、5時30分に八雲町日吉で警戒レベル5、その他の地域で警戒レベル4が発令される。

[対応]

近年では、予測を超える気象状況の発生により、各地で甚大な災害報告が聞かれることから、送迎を含む通所サービス時の安全確保の視点より、台風や大雨、冬季には大雪などの気象状況からの自然災害あるいは交通障害などの二次的な災害に備え、事前の対応が求められている。その為に事前の気象情報に注視し、送迎時間の変更やサービス時間の短縮、また休止などの対応を可能な限り早いタイミングで本人並びに家族様にお伝えできるように取り組んでいる。この7月7日も前日より状況を注視していたが、予想以上の大雨となり、当日早朝に送迎地域全体に警戒レベル4（避難指示）が発令されたことを受け、そのタイミングで通所サービスの中止を決定し、該当の利用者に午前7時30分のタイミングで電話連絡を行う。当日早朝にも関わらず、前日の打診連絡の効果もあり、大きな混乱もなく該当者全員に連絡が取れた、その後、必要に応じて、本人の安否確認や自宅周辺の災害の有無などの確認を行った。また、電話での確認が不十分な利用者については直接訪問をして情報収集に努めた。また、翌日からのサービス再開に向けて、道路通行止めや交通規制の情報の確認などを行い、併せて、送迎可能な迂回路の確認なども行った。

[課題・問題点]

この度の災害を通じて、独居生活や高齢者世帯などの方にたいして、誰がどのタイミングで、どのような支援を届けられるのか、その中で通所サービスの責任の限界など感じる機会にもなった。またこのことから、本人と介護サービスの範囲を超えた、例えば、地域自治会また友人や知人も含め地域住民の方などとも、必要な連携を図ることが重要である。しかしながら、実際にはプライバシーの問題もあり、通所介護サービスが主導できる連携の取り方など、困難部分も問題点として感じた。また、防災という視点から個人ができることを意識して、デイサービスで、月一度、取り組んでいる防災訓練にも地域性を取り入れ、マップやイラストを活用しながら個々の問題としての防災意識につながるように工夫が必要である。

6. 新型コロナウイルス感染症予防に関わる取組について（継続）

昨年来より継続した感染予防対策をご利用者、そして家族様と連携を基本にして、通所介護の提供が途切れることの無いように取り組んでいる。内容的にもまずは事前の体調観察を大前提として、ご自宅でも日常的に健康状況の把握に努めていただき、必要に応じて、ご家族様と連携した対応に努めている。

[今後に向けて]

新型コロナウイルス感染症の問題は長期化となり、予防対策としてのマスクの着用や手指消毒など一部は、慣例的にもなりつつあるが、感染症の現状では変異株の出現などでまだまだ予断の許さない状況である。そのことから当面の間は家族様も含めた、日常的な感染対策の更なる徹底と情報の共有に努めた感染予防に取り組んでいく。

7. 報告に対する質問意見及び要望

〈意見・要望〉

1) 「ご利用状況」について

- ・利用者側の要望等に真摯に対応して頂き感謝しています。 [家族]
- ・男性の方はどうしても少ないですね。だいたい会合などあまり人が集まる所へは出ないですね。 [利用者]
- ・私は週に4回デイサービスに出るが全然疲れない。 [利用者]
- ・各月総利用数が、ほぼ同数であるのは職員の皆様が誠心誠意お仕事に取り組んでいらっしゃる結果だと思えます。利用者の皆様が喜んで来られる事業所だと認識しております。 [地域代表者]

2) 「活動報告」について

① 「レクリエーション活動」について

- ・いつもレクリエーションは楽しくやっている。 [利用者]
- ・時季に合わせた活動が工夫されていると思います。 [家族]
- ・一ヶ月毎に色々なレクリエーションを企画されているのは大変な努力がされており、その成果を皆様方が喜んで利用される証だと思います。 [地域代表者]
- ・季節に合わせたレクリエーションの企画で皆様が楽しみにしていると思います。 [知見有識者]

② 「日曜デイサービス」について

- ・いつも参加している。家に居るより出掛けたほうがよいので、どこにでも行きます。外出や外食にも出たい。 [利用者]
- ・昔のことを思い出すような夏祭り、また買い物と楽しいことが一杯の企画で凄いです。 [地域代表者]

③ その他の活動について

- ・興味、関心のもてる活動が工夫されていると思います。 [家族]
- ・今まで参加していた地域の体操クラブがコロナの為になくなってからデイサービスに通い始めたが、色々な事をさせてもらえるし出来ることはしたい。 [利用者]
- ・毎月防災訓練を実施されており、地域との信頼性も高いと思われる。 [地域代表者]

- 野菜作り等身体を動かすことは良い取り組みです。 [地域代表者]
- 3) 相談及び苦情受付状況・事故報告について
 - 昨今、起こり得る相談ですが無事解決できて良かった。丁寧な対応を心がけておられる賜物だと思います。 [地域代表者]
 - 送迎時に気軽に相談等ができてとても良いです。 [家族]
- 4) 研修会及び勉強会について
 - 計画的に研修が実施され、職員の皆さんの意識高揚が図られていると思います。 [家族]
 - いろいろな科目の研修が実施されていてその成果が日常のお仕事に反映されて喜ばれる場となっていると思います。 [家族]
- 5) ボランティア等の受け入れの状況
 - 地域との連携はとても良いことだと思います。 [家族]
 - 話し相手のボランティアの方は利用者さんにとっても喜ばれていますので回数が増えればいいですね。ボランティアの確保が難しいと思いますが。 [地域代表者]
- 6) 災害時の対応について
 - BCPのマニュアル整備と災害対応を実践できる人材育成が必要ですね。 [知見有識者]
 - 「災害は忘れた頃にやってくる」と言われるように、いつ発生するか分かりません。今回の大雨の対応は非常に一生懸命取り組まれたことが良くわかりました。 [地域代表者]
 - 日ごろの訓練の実施、すごいです。 [家族]
- 7) 新型コロナウイルス感染症予防に関わる取り組みについて
 - 事業所は、コロナ陽性者が出ると、クラスターになる可能性が高くなります。日々の感染対策、体調管理を続けておられ、利用者様の意識づけができていますように感じます。 [知見有識者]
 - 高い意識をもって感染防止に取り組んでいると思います。家族もしっかり感染防止につとめます。 [家族]
 - 今のやり方で大丈夫と思います。 [利用者]
 - 3年目のコロナとの付き合いも慢性化しつつあり、気を引き締めねばと思う今頃です。コロナ対策として引き続き徹底した取組をお願いするものです。 [地域代表者]

〈質問〉

- Q：各月総利用者数は延べ人数だと思いますが、この間の新型コロナウイルス感染症に伴う利用控えの傾向はいかがでしょうか。 [松江市職員]

A：コロナ感染症の問題も2年以上になり当初に比べると在宅の方では自主的な利用控えは少なくなっています。しかしながら高齢者住宅など入所施設ご利用の皆様は施設の方針による外出制限により長期にわたる欠席を余儀なくされています。
- Q：各月利用者数が大きな変動なく安定した利用数でとてもいいと思います。お休みされる方が少ないのでしょうか。 [知見有識者]

A：デイサービスに積極的に関わってくださる方が多くみられることからその辺での欠席は少ないかと思われまます。欠席での理由にはショートステイの定期的なご利用によるものが増加傾向にあります。また最近ではコロナ感染症の影響によるサ高住など高齢者施設をご利用の方の外出自粛が顕著にみられています。
- Q：運営規定では「(略) 毎月日曜日の1回程度」として、いわゆる「日曜デイサービス」を行っておられると考えますが、利用実績(提供実績)は。 [松江市職員]

A：15名定員の範囲で今期は月8～13名の参加をいただきました。(※詳細は報告欄をご参照ください)
- Q：内部研修は職員の人数制限をして行っているのでしょうか。 [知見有識者]

A：コロナ感染対策としては密の空間での会議等は控えるようにしていますが全社職員会議や事業所会議の参加者数の現状では人数調整までは行っていません。
- Q：BCPの進捗状況を教えてください。 [松江市職員]

A：現在完了には至っておりません。厚労省等提供のWeb研修会など情報収集を行い、職員会議で検討し準備を進めているところです。

※事業所確認欄

<input type="checkbox"/> 活動報告についての評価を受けることができたか。	○
<input type="checkbox"/> 要望・助言等受ける機会を設けたか。	○